

1 基本方針

本校がこれまで育んできた良き伝統を継承しつつ、一人一人の子どもが楽しく明るい学校生活を送る中で、確かな学力を身につけ、心豊かに生きていける児童の育成に向けて、学習指導要領の趣旨を踏まえ、教職員の創意工夫と協働により質の高い教育を行い、保護者や地域の信頼に応える。

2 教育目標

教育目標

けやきの子大地に根をはり大きく伸びよう
自ら学ぶ子・思いやりのある子・進んで運動する子

めざす子ども像

自ら学ぶ子

思いやりのある子

進んで運動する子

指導の重点

一人一人が安心して楽しく学校生活を送る中で
確かな学力を身につけ 心豊かに生きる子どもの育成

自ら学ぶ子

【確かな学力の育成】

- ①学習意欲の向上を図る
 - ・基礎・基本の確実な習得
 - ・わかりやすい授業の実施
 - ・問題解決的な授業展開
- ②思考力・表現力の育成
 - ・情報活用能力の育成
 - ・探究活動の充実
- ③コミュニケーション能力の育成
 - ・話し合い活動の工夫
 - ・言語活動の充実
 - ・学校図書館の活用
- ④学び続ける子どもの育成
 - ・個別最適な学びと協働的な学びの実践

思いやりのある子

【豊かな心の育成】

- ①ルールやマナーの指導の推進
 - ・情報モラル教育の充実
 - ・場に応じた明るい挨拶と返事
 - ・学習規律など集団で安全に学ぶための行動様式の徹底
- ②思いやりの心を育てる
 - ・道徳の時間の充実
 - ・異学年交流の推進
 - ・いじめ防止活動の推進
- ③温かい人間関係づくり
 - ・特別支援教育の推進
 - ・認め合い、助け合える集団の形成
 - ・キャリア教育の充実

進んで運動する子

【健康・体力の向上】

- ①基本的生活習慣の確立
 - ・病気や怪我に対する正しい知識の習得
 - ・早寝・早起き・朝ごはん運動の推進
 - ・保健・安全指導の充実
 - ・食に関する指導の充実
- ②正課時体育の充実
 - ・系統性を考慮した体育指導の工夫改善
 - ・新体力テストの分析と活用
- ③生涯にわたり運動に親しむ態度の育成
 - ・日常的な体力づくり(二宮小さいいききちばっ子チャレンジ)の推奨

経営の重点

安心して通える学校・人とのつながりを感じられる学校・
自分らしく成長できる学校・信頼される学校をつくる

高め合う教職員

【指導力向上と授業改善】

- ①校内研究・研修の充実
 - ・市教委研究奨励校の役割を果たす
 - ・教師としての資質能力の向上と授業力の向上(学び続ける教師)
 - ・ICTを活用した学びの在り方の研究
- ②一人一人と向き合ったきめ細かな指導
 - ・ICTを活用した特別支援教育の充実
 - ・学びを止めない遠隔教育の充実
 - ・自己肯定感、自己有用感を育む教育活動
 - ・生徒指導・教育相談体制の確立
- ③PDCA サイクルによる改善
 - ・学校評価による教育活動の見直し
 - ・人事評価制度の活用
- ④モラルアップと働きがい
 - ・モラルアップ委員会活動の推進
 - ・働き方改革の推進

安全・安心な学校

【安全の確保ときれいな環境】

- ①確実な定期安全点検と日常点検
 - ・安全点検の確実な実施と早期対応
 - ・確実な下見、予備実験等の実施
- ②安全指導の充実
 - ・地震、火災等危機管理マニュアルの見直し及び訓練の実施
 - ・危険を予知回避する安全指導の充実
- ③登下校の安全確保
 - ・スクールガード、保護者、地域との連携
- ④心が通う環境づくり
 - ・個性が輝き、温かみのある学級経営
 - ・自主性を重視した係・委員会活動の充実
 - ・いじめ防止基本方針に則した対応

地域と共に歩む学校

【地域に開かれた学校】

- ①教育活動の積極的な公開と情報発信
 - ・学校運営協議会の充実
 - ・年3回の授業参観の開催
 - ・担任による学区訪問の実施
 - ・教育相談日の活用
 - ・学校連絡メールの活用
 - ・学校だよりの内容の充実
 - ・学校ホームページの充実
- ②地域会議等との連携
 - ・青少年の環境をよくする市民の会
 - ・スクールガード連絡協議会
- ③幼保・中学校との連携
 - ・幼保小交流会の開催
 - ・中学校への滑らか接続のための連携

○船橋の教育

(2つの教育目標)

- ・生涯学び活躍できる環境を整え、生涯学習社会を実現する
- ・自立して、主体的に社会に関わることができる子供を育成する

(8つの基本方針)

- ・生涯学習を推進する
- ・家庭と地域の教育力向上を図る
- ・学ぶ意欲と確かな学力の向上を図る
- ・豊かな心を育成し社会性を高める
- ・健やかな体づくりを進め体力の向上を図る
- ・教職員の力量を高め指導力を発揮できる環境をつくる
- ・ニーズに応じた支援の充実を図る
- ・質の高い教育環境を整備する